

6回を迎えた「SEOULでダンス・ダンス・ダンス」。韓国語を学ぶ日本の中高生20名と日本語を学ぶ韓国の中高生19名が、韓国・ソウルで5日間一緒に生活しながら、日韓混成6チームに分かれて、コピーダンスの練習に励みます。

各チーム、自分たちで踊る曲を決め、発表会に向けて練習をしますが、チームにはダンスが得意な子もいれば、苦手な子もいたり、日本語・韓国語で思っていることを伝えられなかったり……。時には意見が衝突し、陰悪ムードになることも。そんななかで参加者たちは、互いの個性の違い、コミュニケーションをとることの難しさに気づきますが、なんとかしようと工夫します。

振り返りシートを見ると、参加者が自分で立てた目標の達成率は平均80パーセント。自分たちのもてる力を総動員してコミュニケーションを図る姿が浮かび上がってきました。



2017年度事業データ

SEOULでダンス・ダンス・ダンス2017

期間：8/6（日）～8/11（金）、場所：東京（事前研修）、韓国・ソウル、主催：秀林文化財団、TJF、実施：秀林外語専門学校、韓国日本語教育研究会、TJF、協力：高等学校韓国朝鮮語教育ネットワーク、輸送協力：ANA、後援：国際交流基金ソウル日本文化センター、引率教師：6名（看護師含む）、参加者：韓国語を学ぶ日本の中高生20名、日本語を学ぶ韓国の中高生19名



まお 眞陽 (高2)

目標達成度



80%

「変わった」「成長した」 と思うこと

視野が広がった。同じ中高生でも、こんなに自分と違うんだ、と気づいて、もっとたくさんのことを知りたいと思った。

これからの

自分のための3箇条

- ① 笑顔を大切に
- ② 今見えているものがすべてじゃない
- ③ もっとたくさんの世界を見ていく



ん？ と思ったこと

韓国人の子が振りつけができないとすぐにあきらめた。



「日本人はあきらめなくてすごいね」と言われ、文化の違いだと気づいた。



ミンソ (高3)

目標達成度



80%

「変わった」「成長した」 と思うこと

日本のメンバーからの意見で、自分のことを客観的に見ることができるようになり、成長のきっかけになった。

これからの

自分のための3箇条

- ① 積極的になる
- ② 感情表現を豊かにする
- ③ 正直になる



表情が悪いと、みんなが気にしてくれていることがわかり、明るく積極的な姿を見せようと努力した。



もやもやしたこと

日本のメンバーとすれ違うたびに「大丈夫？」と聞かれた。



みゆき 未幸喜 (中3)

目標達成度



60%

「変わった」「成長した」 と思うこと

最初は自分の意見は言えなかったが、ダンスの練習を通して、自分は何をしたいか、はっきりと伝えられるようになった。

これからの

自分のための3箇条

- ① 自分の考えをちゃんと伝えること
- ② 自信をもつこと
- ③ わかったフリをしないこと！



わからなかったこと

韓国語で伝えようとしたけど、韓国語がわからなかった。



韓国の子で、日本語がよくわかる子に聞いた。



ゆうが 優雅 (高2)

目標達成度



70%

「変わった」「成長した」 と思うこと

ダンスに対する意識が変わり、成長できた。周りとの協力の仕方やダンスが苦手な子への教え方が変わった。

これからの

自分のための3箇条

- ① 自分から行動する
- ② 明るく笑顔で接する
- ③ 相手の気持ちになって考える



わからなかったこと

韓国語がわからない……



日本語を簡単にして話してみたり、英語やジェスチャー、翻訳機を使って会話したりした。



ヨンス (高3)

目標達成度



80%

「変わった」「成長した」 と思うこと

ダンスでチームの足を引っ張り落ち込んだけど、仲間の頑張る姿を見て、力をあわせることの大切さを学んだ。

これからの

自分のための3箇条

- ① 日本語レベルを上げる
- ② 相手のことを配慮し、相手をほめる
- ③ 任されたことは最善を尽くしてやりきる



もやもやしたこと

日本のみんなは、「大丈夫」と言いながら、本当の気持ちを隠している気がした。



表情をよく見て、みんなの顔色が晴れるまでいろんな意見を出した。

